

家系研究協議会 (家研協)



第 92 号

2025 年 令和 7 歳乙巳 如月 (4 月 20 日)

「追分」と「落合」

4 月から 1 年ぶりに「プラタモリ」(NHK) が再開されています。再開一発目の旅のお題は「伊勢神宮への旅」というタイトルで 4 週連続の放送のようです。

三重県の桑名からはじまり伊勢神宮までの伊勢路を巡る旅のようですが、その中で東海道と伊勢街道の分岐点である日永追分の場面がありました。この「追分」という地名ですが、全国に数多くあります。有名なところでは長野県軽井沢の信濃追分(中仙道と北国街道の分岐点)、栃木県の日光追分(中仙道と日光街道の分岐点)、滋賀県の草津追分(東海道と中仙道の分岐点)などがあり、私の住んでいる兵庫県にも姫路市の西に「追分」という地名があります。因幡街道と美作街道の分岐点となっていて、とても馴染みのある地名です。

一方で二つの川が合流する場所に付けられる「落合」という地名も全国にあります。有名なところは、東京都新宿区の「落合」でしょうか、神田川と妙正寺川が合流する地域で、現在でも下落合、上落合などの地名として残っています。他にも岡山県真庭市にも「落合」という地名があり中国自動車道の落合ジャンクションとしても有名ですが、ここも旭川と備中川の合流する地域です。

この「落合」という地名から起こった落合氏は美濃国安八郡落合郷出身の土岐氏庶流の落合氏、近江国浅井郡落合邑出身の佐々木氏庶流の落合氏などの系譜が知られています。江戸時代の旗本や大名家家臣にもよく見られます。しかし追分氏というのは富山県富山市付近に多いようですが、歴史的に見てもあまり聞きませんね。同じような地名の起こりですが、このような違いがあるのは不思議です。

ところで、私が通勤で使用しています JR 姫新線(兵庫県姫路駅⇄岡山県新見駅)の車内で運賃表をばおっ〜と見ていると(超ローカル線でワンマン運転のためバスの運賃表みたいなものが車内にある)、「美作追分」という駅の次の駅が「美作落合」という駅名でして、奇しくも「追分」と「落合」が隣接していて非常に興味深いものがありました。全国を探せばこのような所が他にもあるのでしょうか？

苗字研究も楽しいですが、地名研究も面白いものがありますね。

(本会執行理事 馬原浩一)

家系研究協議会 ホームページ アドレス

<https://www.kakenkyou.org/>

発行者 家系研究協議会

発行所

編集・発行者

電話・FAX

会計責任者

年会費 5,000 円

郵便振替番号 00980-0-161483 名 義 家系研究協議会

ゆうちょ銀行 記号 14260 番号 2569091

事務局長 馬原 浩一

事務局 馬原 浩一

経理部長 須貝 隆弘

€=====

// 通 刊 //

// 第 120 号 //

// 45 年-1 //

// 昭和 55 年創立 //

€=====

印刷・コピー 家系研究協議会